

別記6(再評価)

整理 番号	事業計画						再評価の 理由※2	事業進捗の状況及び見込み					再評価の視点				前回 審議 年度	対応 方針 (原案)			
	事業名	施設名	事業 主体	事業箇所	事業概要	工 期 着工完了 (億円) 上段：当初※1 下段：変更		事業費 (億円)	前年度迄 進捗率 (%) (億円)	用地 進捗率 (%) ※3 (億円)	R7年度 事業費 (億円)	R8年度 以降事業費 (億円)	上位計画への位置づけ、 関連事業の状況	社会経済 情勢の変化	地元等 の意向	費用対効果分析			コスト削減 及び 代替案立案の 可能性の有無		
																B/C				分析基礎の 要因の変化	
																当初 ※1					現行
道維 -4	地方創生道整備推 進交付金事業	市道山中細差線 (大越工区)	市	平戸市	道路改良L=1,443m 舗装改良L= 776m	H31 R10 10.4 H31 R10 19.08	再評価後変 更 ⑩	7.6	39.7	83.9 (80.7)	2.6	8.9	・第2次平戸市総合計画において、「まちをつくるプロジェクト」に位置づけられ、「快適な交通ネットワークを整備する」としている。 ・林道の整備状況（関連事業の状況） 安満線（R3～R4完成） 宇戸線（R3～R4完成）	・社会経済情勢に大幅な変化はない。	・観光振興や農水産物売上増加の促進、林業振興の達成に向けては、市道及び林道の一体的な整備は必要不可欠であり、地元住民からのニーズも高い。	1.6	1.0	【マイナス要因】 ・事業費の増（土質の変化による構造物基礎の工法変更や軟弱地盤の改良）	・可能な限りコスト削減を図っており、新たなコスト削減は見込めない。 ・代替案の可能性は無い。	R5	継続
道維 -5	地方創生道整備推 進交付金事業	市道尾浦浅藻線 (安神工区)	市	対馬市	延長 L=2,300m 幅員 W=5.5(7.0)m	H25 R8 57.1 H25 R9 68	再評価後変 更 ⑩	43.9	64.5	100 (100)	14.3	9.9	第2次対馬市総合計画の『支え合いで自立した島』を目指した具体的な施策として【生活インフラの維持と安心・安全なまちづくり】に位置付けられている。	・社会経済情勢に大幅な変化はない。	地元及びゴミ収集運搬業者、輸送業者等からも事業の早期完成を切望されている。	0.8	0.8	【プラス要因】 ・交通需要推計データの更新 【マイナス要因】 ・事業費の増 ・事業期間の延長	・事業効率化に大きく寄与する新たなコスト削減は見込めない。 ・代替案の可能性は無い。	R4	継続
港湾 -4	玉ノ浦海岸高潮 対策事業	護岸（改良）	県	五島市	延長 L= 735m	H25 R6 11.6 H25 R8 12.2	再評価後変 更 ⑩	11.6	95.1	-	0.0	0.6	・長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025 基本戦略3-3-(3)「災害に強く、命を守る強靱な地域づくり」に位置付けられている。	・社会経済情勢の変化について、大幅な変化はない。	・地域住民、五島市から早期完成が要望されている。	7.7	7.2	【プラス要因】 ・防護対象の資産評価単価増 【マイナス要因】 ・事業期間延伸 ・事業費増加	・進捗が9割を超えている事業であり、新たなコスト削減は見込めない。	R4	継続

※1 2回目以降の再評価の場合、「当初」は「前回」と置き換えている。

※2 「再評価の理由」の項目一覧

区分	水産庁、農林水産省 林野庁関係事業	国土交通省関係事業
	実施時期	
未着工	事業採択後5年未着工	
長期継続	① 事業採択後5年経過（補助事業） 事業採択後10(5)年経過（交付金事業）	
	② 再評価の必要性の判断基準に該当する事業 事業採択後6～9年目（交付金事業）	
	③ 事業期間5年以内の事業が大幅に工期が延びる見込み 事業採択後5年経過（交付金事業）	
	④ 準備・計画段階 予算化後5年経過	
準備・計画	⑤ 再評価後5年経過（補助・交付金事業） 再評価後10年経過（下水道事業）	
	⑥ 再評価実施後、工期延長または事業費増額の変更を行う事業 変更前の工期または事業費を超過する前年度まで	
	⑦ 社会経済情勢の急激な変化等（適宜）	
再評価後	⑧ 再評価後5年経過	
	⑨ 再評価実施後、工期延長または事業費増額の変更を行う事業 変更前の工期または事業費を超過する前年度まで	
その他	⑩ 社会経済情勢の急激な変化等（適宜）	
	その他上記以外で再評価の実施の 必要性が生じた事業 ⑪(水産庁)	その他上記以外で再評価の実施の必要性が生じた事業 ⑫

長崎県公共事業評価監視委員会運営要領<別記1>より

※3 用地進捗率の上段は「事業費ベース」、下段（ ）書きは「契約（面積）ベース」である。